

コミュニティ広場



2023.3 (令和4年度)

No.30

編集・発行/越谷市コミュニティ推進協議会 事務局/越谷市市民協働部市民活動支援課内
電話 048-963-9153 FAX 048-965-7809 〒343-8501越谷市越ヶ谷4-2-1

桜井地区

桜井子どもハッピーふぁーむ (農業体験教室)

桜井地区コミ協青少年部会では、年間を通じて親子農業体験教室を実施しています。開園時間とともに、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんに手を繋がれた大勢の子どもたちが集まり、農園中に笑顔が溢れます。

専門農家の方々にご指導をいただき、季節ごとの多くの野菜を栽培します。夏の暑い日も、収穫祭を楽しみに草むしりを頑張っています。収穫祭では採りたて野菜を試食するモグモグタイムがあり、野菜が苦手なちびっ子からも「おかわり!」の大きな声が。これには親達もびっくり。これからも親子で自然と触れ合える場を大切に、事業を継続していきます。



収穫祭の様子

新方地区

コミュニティ農園事業

世代間交流を目的として、コミュニティ農園にてさつまいもの育成を行っております。

例年5月ごろにさつまいもの苗植えを行い、その後数回にわたり草取りやつる返しを行います。そうして育てたさつまいもは、10月下旬ごろに収穫を迎えます。

令和4年度は、コロナ感染を危惧して2年連続中止していた「収穫祭」を開催することができました。掘ったさつまいもをその場で試食するというこの催しは、子どもから大人まで多くの方に参加いただき、楽しんでいただくことができました。今後も、できる範囲で事業を行い、地域のコミュニティ推進に尽力していきたいと考えております。



収穫祭の様子

増林地区

花咲かせ隊

増林地区コミュニティ推進協議会ふるさと部会の活動の1つに花咲かせ隊があります。

花咲かせ隊は増林地区センター敷地内で花の植え付けと管理を行っています。

令和4年度は、春にマリーゴールドとペントスをプランターに植えました。ペントスはイモ虫の被害が若干あったものの、真夏は輪番制で毎日水やりを行ったこともあって、晩秋まで長く楽しむことが出来たと思います。秋には、葉牡丹とピオラに植え替えました。昨年度は葉牡丹がカラスの被害に遭いましたので、プランター上部に黄色の糸を張り、カラス除けの対策をとったところ、これまでに被害はなく、増林地区センターを訪れる皆様に楽しんでいただきました。



増林地区コミュニティ推進協議会
ふるさと部会

越ヶ谷地区

「こしがやふれあい昔遊び」

越ヶ谷地区コミュニティ推進協議会ふれあい部会では、世代間交流と子どもたちの健やかな成長ならびに高齢者のくらしの充実と地区コミュニティ作りの推進を目的に活動しています。

令和4年8月2日に新型コロナウイルス対策を万全に講じながら、新規事業「こしがやふれあい昔遊び」を開催しました。お手玉やけん玉、割りばしてっぽう等を教えてもらいながら時間を忘れて楽しんでいました。また、部会員の皆さんも一緒に年齢を忘れて楽しみました。普段同じ地区の方と触れ合う機会や外に出る機会が少なくなっている中で有意義な時間が過ごせた大変好評でした。



こしがやふれあい昔遊び

南越谷地区

南越谷地区4団体のまちづくり事業

南越谷地区の4団体（公運協、自治連、スポ・レク、コミ協）において、南越谷地区のまちづくりを紹介するリーフレットを作成しました。地区内の約11,000世帯に配布し、地区内の将来像である「みんなで住みよいまちづくり」を周知しました。

地区フェスティバルは、南越谷小学校家庭にて開催しました。コロナ禍のため中止となった地区体育祭をフェスティバルの中で「スポ・レクミニフェスタ」として実施し、2,000名超えの来場者数を記録しました。

今後4団体で連携し、まちづくりを推進いたします。



リーフレット

全市コミ協

越谷市あいさつ運動

新型コロナウイルス感染症の影響により、現在も越谷市コミュニティ推進協議会や各地区コミュニティ推進協議会の多くの事業が中止になっています。

このような状況ですが本協議会では、令和2年度から、ふれあい豊かな地域社会の創造や市民のコミュニティ活動の推進を図ることを目的とした「越谷市あいさつ運動」に取り組んでいます。

- ・人とあったら、あいさつをする。
- ・あいさつをされたら、必ず応える。
- ・子どもたちの元気なあいさつをほめてあげる。

感染症対策には十分配慮いただきながら、笑顔で、元気で、大きな声で、あいさつをお願いします。

越谷市あいさつ運動



あいさつは心のあしゅ
あいさつは笑顔で元気で大きな声で
地域の安全安心 あいさつから
三密(密閉・密着・密集)を避け、手洗い・マスクを励行し、
コロナウイルスに打ち勝とう！

越谷市コミュニティ推進協議会

令和4年度エコキャップ運動

各地区のコミュニティ推進協議会では、エコキャップ運動を実施しています。回収したエコキャップの収益は、NPO法人エコキャップ推進協会を通じて途上国などに寄附されます。回収ボックスは各地区センターに配置していますので、引き続き皆さんのご協力をお願いいたします。

- 【お願い】
- ・金属類（アルミ・鉄など）は絶対に入れないください
 - ・シールや値札は取ってください

<エコキャップ回収状況> 令和4年度（3/10時点）

	重量 (kg)	個数		重量 (kg)	個数
桜井	318.0	143,740	川柳	230.0	115,000
新方	365.0	182,500	大相模	335.0	144,050
増林	240.0	120,000	大沢	330.0	141,900
大袋	1,563.0	781,500	北越谷	90.0	45,000
荻島	228.0	114,000	越ヶ谷	100.0	50,000
出羽	146.0	73,000	南越谷	1,386.0	693,000
蒲生	392.0	196,000	合計	5,723.0	2,799,690